

令和7年度 一般会計当初予算

57億3200万円

令和7年度当初予算が3月定例議会の審議を経て決まりました。

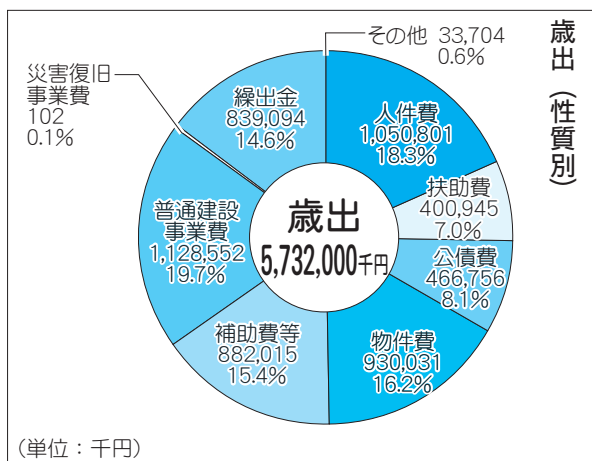
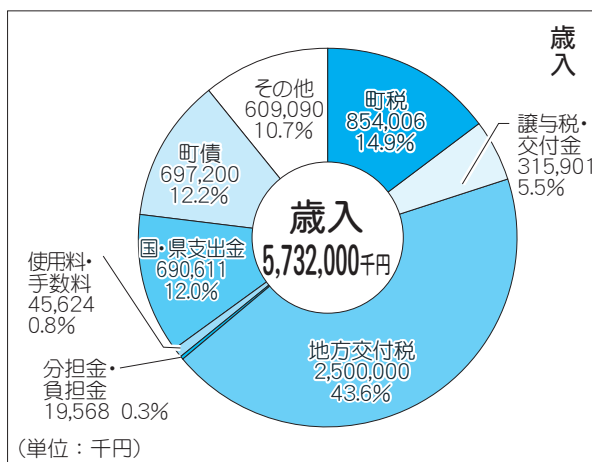
一般会計予算は57億3200万円で、対前年度比で3億5200万円（+6.5%）の増額となりました。昨今の物価高に伴い、関連する各種負担金や繰出金等あらゆる経費が増大傾向にあり、予算規模も大きくなってまいります。

一般会計で予算規模の大きなものは、「学校適正配置事業」があります。施設改修に関して当初想定していた予算を大きく上回り、財政面での負担も大きいですが、明春4月の開校日が決まっている以上、完成を最優先に全力

を進めてまいります。

その他、保健・医療・福祉といった経費や、継続して進めている安心して暮らせるまちづくりのため、消防団員の処遇改善、地域防災・災害対策の強化、橋梁補修工事等に取り組みます。また、DX推進、脱炭素への取り組みなど、限られた資源を効果的・効率的に配分した予算となっています。

本年度も限られた財源を確保し、持続可能で効率的な活用に努め、町の活性化と町民サービスの向上を目指していきます。



特別会計別 予算額一覧表

(単位：千円)

会計名	予算額
指定居宅サービス特別会計	95,475
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	959,376
国民健康保険特別会計 (直営南部診療施設勘定)	123,386
国民健康保険特別会計 (直営万沢診療施設勘定)	56,577
介護保険特別会計	1,156,686
後期高齢者医療特別会計	285,799
睦合財産区特別会計	460
富沢財産区特別会計	1,689
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計	273
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計	150

企業会計

会計名		予算額
簡易水道 事業会計	収益の収入	318,937
	収益の支出	315,879
	資本の収入	310,040
	資本の支出	321,030

【主な事業】

- 1 学校適正配置事業：6億4659万2千円（睦合小学校校舎改修工事、監理委託、スクールバス購入等）
- 2 物価高騰対応事業：4062万円（水道料金4カ月分減免）
- 3 橋梁長寿命化修繕事業：8629万3千円（橋梁点検・耐震改修工事）
- 4 林道改良整備事業1億2144万3千円（林道橋梁点検・補修工事、林道改良工事）
- 5 高齢者各種ワクチン接種事業：1432万9千円（インフルエンザ、肺炎球菌、コロナ、带状疱疹ワクチン等予防接種）

このほか、実質公債費比率や将来負担比率などの指標もありますが、南部町は保有基金が多いことから比較的健全な財政状況とされています。しかし、歳入に占める地方交付税の依存度が高いため、行政改革などを通じて財政健全化を図る必要があります。

特別会計は、特定の事業を行うための予算であり、主に保険料や使用料、繰入金などの収入を財源とし、一般会計とは別に管理される会計です。なお、簡易水道事業は、令和6年度から公営企業法適用会計として「簡易水道事業会計」と変更しています。

【町の財政は健全？】

町の財政状況を判断する際に、まず注目されるのが「町債」（借金）です。令和7年度の一般会計借入額は6億9720万円、返済額は4億6675万6千円（うち元金分は4億4353万2千円）となっています。今年度は新小学校の開校準備、その後も子育て世代向け住環境整備事業や、老朽化したインフラの大規模改修等が控えているので、借入と返済のバランスに注意して事業を展開していく必要があります。